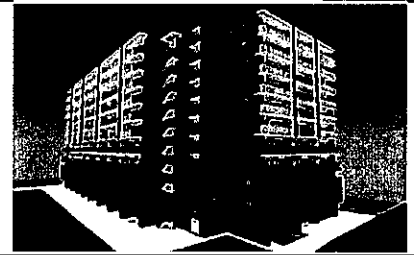


# CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)プレサンスロジエ城陽寺田駅前	階数	地上11F
建設地	京都府城陽市寺田極尻45番2他	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	450人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年8月 予定	評価の実施日	2018年4月27日
敷地面積	2,653 m <sup>2</sup>	作成者	平野哲也
建築面積	1,669 m <sup>2</sup>	確認日	2018年4月28日
延床面積	13,169 m <sup>2</sup>	確認者	平野哲也



### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算  
 ①参照値 100%  
 ②建築物の取組み 91%  
 ③上記+②以外の 90%  
 ④上記+ 90%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 3.1

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.8

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.1

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項	
総合	居住者にとって快適で住み良い環境になるように配慮した設計。
その他	
Q1 室内環境	全面的にF☆☆☆☆建材を使用することで空気環境の向上を図る。
Q2 サービス性能	内装仕上げに防汚性の高い部材を採用。
Q3 室外環境 (敷地内)	防犯カメラを設置し、居住者の安全に配慮。
LR1 エネルギー	太陽光発電を利用し省エネルギー化に努める。
LR2 資源・マテリアル	リサイクル材を使用し、有害物質を含まない建材を使用。
LR3 敷地外環境	適切な量の駐車スペースの確保。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される